

シンガポールの女子高生たち

## 世界

No.3

え、最近の

も 9割を超

Р

I S A

歴史と文化の旅 シンガポール・マレーシア編 (3) 『シンガポールは 「国ごと教育ママ」』

> 予算は総歳 - ルの教育

2003年と近年である。 は義務教育制度が始まったのは は初等科のみである。意外なの

シンガポ

率も識字率 ある。就学 のひとつで 重要な国策 って教育は い当国にと

源」しかな る。「人的資 30%を占め の 2 ( き中等科が決定するだけでな 卒業時に決まるのである。 なる。この結果によって行くべ 校卒業試験が大きなハードルと される。「エリート選抜」は小学 科1年より偏差値で厳しく評価 「エリート」と「大衆」が初等科 く、一生この評価がついて回り、

行くのはそのためである。 らず(入れず?)、日本人学校へ 者=学力不足者という評価にな 語で行われるため、英語力不足 として、すべての授業が原則英 対象者となる。また教育の特徴 果の上位者(約1割)が英才教育 取り組まざるを得ない。試験結 る。日本人の子供が現地校に入 親も子も教育について真剣に

が定位置の「教育大国」である 海・香港と並び上位3位以内

(国際学習到達速度) では上

(日本は5位、アメリカ29位)。

しかし、弊害も指摘されてい

学金がつく。これこそ当国の国 と教育ママ」という現実から逃 然出てくる。が、目の前の「国ご 間達な発想力を阻害していない 事に就けるというシステムが社 策教育制度のゴールなのであ であり、これには手厚い国費奨 ギリスの「オックス・ブリッジ」 れることはできない。 のではないか」という意見も当 か」「ちがった人生もあっていい 会に浸透している。初等時から る。高い教育を受ける=良い仕 「つめこみ教育」に追われ、「自由 トップクラスの目指すのはイ

である。初等科6年、中等科4~ 同時に「エリート選抜」教育制度 る。徹底した「つめこみ教育」と

眼科の診療がスタ

堀病院

JA尾道総合病院の元眼科部長 4/6より診療を始める

徹慈会堀病院(福山市沖野上町 、咽喉科単科病院の医療法人 84 · 926 · 3387) 西日本有数の規模を誇る耳 毅理事長、 は 電

てきた。

千例以上の硝子体手術を行

これまで培ってきた医療技術 が期待できます。故郷に戻り り、総合病院並みの幅広い治療 に対応できる機材が揃ってお るようになった。小林医師は きなかった病状にも対応でき 眼鏡)を備え、従来では治療で 走査型ダイオードレーザー検 初導入となるPDTレーザー も充実している。備後地区では 機器に加えて、外来の検査機器 ンやルメラなどの最新の手術 (光線力学療法)、F10(共焦点 堀病院は患者様の様々な病状 同院では、コンステレーショ

をする。入場無料で定員は1

同患者との接し方について話

診療の歴史や岡山県での同

HIV検査の今後や

まなびの館ローズコムで記念

講演会を催す。広島県のエイズ

ターで眼科医として勤務。09年 卒業し、翌年から福山医療セン 卒業。広島大学医学部を3年に 年に広島大学付属福山高校を 眼科の診療を始める。 招へいし、 から4年間、JA尾道総合病院 元眼科部長・小林 このほど、JA尾道総合病院の 小林医師は福山市出身で、 写真=を副院長として 4月6日 賢医師 から 昨年は病棟の老朽化に伴い、新 門の単科病院として、大学病院 国地方で唯一の耳鼻咽喉科専 たい」と意気込んでいる。 な手術や治療に対応してきた。 や総合病院に比肩しうる高度 堀病院は76年に開院し、

治療を得意とし、これまでに1 斑上膜、加齢黄斑変性症などの り、網膜剥離、糖尿病網膜症、黄 広島大学病院の眼科に戻って で眼科部長を務め、一昨年から 専門は網膜硝子体疾患であ とを機に、同市霞町1-10-1の 病院として20周年を迎えるこ 2-4時30分、エイズ治療拠点 001) は3月22日 [日] 午後 巳院長、電084・922・0 理事長(43)は目指している。 りに貢献していくことを宇髙 対応できる備後の医療圏づく 病院とも協力して高度医療に 国立病院機構福山医療センタ 神経センター大田記念病院や 設置した。今後は近隣にある脳 病棟を同敷地内に建設。その 山市沖野上町4-14-17、岩垣 病院機構福山医療センター(福 記念講演 ▽エイズ治療拠点病院20周年 して関連の深い眼科を新たに ー等と連携を強化し、福山市民 3月29日 [日] 午前9時—17 耳鼻咽喉科と感覚器領域と 同所で内覧会を開く予定。 独立行政法人国立

2015年(平成27年)3月10日 1512号 経済リポート